

教育方針（校訓）

「鍛え磨く」

人間は清新はつらつとして希望に燃えている時に、自らを厳しく鍛えることにより、すばらしい人間となる。また、どんなに優れた才能を持っていても、修養を積まなければ、その優れた才能を十分に発揮することはできない。学生が自らの持つ大きな可能性を信じ、可能性の実現に向けて果敢に挑戦することを期待し、「学校は、学生が心身を琢磨する道場である」として、校訓を「鍛え磨く」とする。

教育理念

校訓「鍛え磨く」の精神に則り、学生が看護、福祉の専門職になるという希望の実現に向けて自らが切磋琢磨するために、専門的知識、技術を教授するとともに、人間の尊厳と権利を尊重できる人間性を養い、地域社会に貢献できる看護、福祉の専門職業人の養成を目指す。

教育目的

本校は教育基本法、学校教育法及び関係法令に基づき、医療分野、教育・社会福祉分野に関する知識及び技術を教授するとともに、人間の尊厳と権利を尊重できる人間性を養い、地域医療と社会福祉事業の充実発展に寄与し、広く社会に貢献できる有能な人材を育成することを目的とする。